

<別紙1>

第三者評価結果報告書

①第三者評価機関名

株式会社フィールズ

②施設・事業所情報

名称：しぶやがはら保育園	種別：認可保育所
代表者氏名：市田香里	定員（利用人数）：140名
所在地：〒252-0804 藤沢市湘南台4-30-14	
TEL：0466-44-4855	
ホームページ：http://www.city.fujisawa.kanagawa.jp/	
【施設・事業所の概要】	
開設年月日：1978年5月1日	
経営法人・設置主体（法人名等）：藤沢市	
職員数	常勤職員：31名 非常勤職員：12名
専門職員	（専門職の名称）名 園長 保健師
	保育主任、保育士 用務員
	施設・設備の概要 （居室数）保育室（6）、相談室（2）、ホール（1）、調理室（1）、一時預かり保育室（1）、地域開放室（1）、事務室（1）、洗濯室（2）、休憩室（2、）更衣室（2）、用務作業室（1） （設備等）園庭、砂場、プール（常設）、滑り台、鉄棒、登り棒、駐車場（7台分）

③理念・基本方針

【保育理念】

生きる力の基礎を育む保育

【保育方針】

子ども一人一人の健やかな心身の発達を保障し生き生きと育てる

保護者と子育ての共有を図り、育ちを支える

地域に開かれた保育園として子育て家庭の支援に積極的に取り組む

④施設・事業所の特徴的な取組

しぶやがはら保育園は、市立保育園4園に位置付けられている基幹保育所の1つで、子育て支援の充実と地域の様々な保育施設の支援、連携の役割をになっています。専任保育士も配置され、在園していない親子も楽しく参加できるイベントを毎週実施し、育児相談にも随時対応するなど、保育園が子育て家庭にとって身近な場所となるよう、職員一同で努めています。また、地域の保育施設との連携や支援にも力を入れています。園内で実施する研修や消火器訓練などに他園の職員の方に参加していただき、保育の安全対策の助言をして、交流の機会を設けるなど、地域全体の保育の質の向上に繋がることを目指しています。更に地域住民の方に避難訓練や園行事に参加していただいたり、畑作業を体験させてもらうなど、交流が広がり、地域とのつながりを大切にしています。

⑤第三者評価の受審状況

評価実施期間	令和2年7月10日（契約日）～ 令和3年3月31日（評価結果確定日）
受審回数（前回の受審時期）	2回（前回：平成25年度）

⑥総評

◇特に評価の高い点

1) 視覚化と言語化で伝える保育内容

保育所保育指針には、保育所の基本となる考え方や保育内容が定められており、5領域を基に就学までに育ててほしい姿として10項目が示されています。これは達成目標ではなく、あくまでも保育指標であり、10の項目を念頭に一人ひとりの発達や個性に合った子どもたちへの援助・指導の方向性を明確にしたものです。

園は保育指針を基にサポートしている保育内容を保護者に分かりやすく伝える手段として、指針が示す10の項目の内、同じ項目を各クラス（年齢別）で採り上げ、子どもたちの写真（視覚化）と活動のねらい（言語化）について掲示しています。年長児は、特に就学に向けて「10の姿」の集大成とする活動を掲示します。園では日常的に情報の関連性や構造が、的確に保護者に分かりやすく伝わる工夫をしています。

2) 保育の本質を究め、専門性の向上

園長は、藤沢市公立保育所の基幹保育所として、日常的に職員の専門性を高める人材育成に力を入れています。特に自己評価を重点的に捉え、保育内容の評価・見直しから課題を抽出し、職員全員で課題誘因について複数の観点から保育内容の本質を理解する保育カンファレンスを行っています。

また、保育所としての運営管理は部門別に分け、各部門に所属する職員が行っています。保育内容だけに留まらず、園運営を体得することで園全体を知り、子どもにとって生活しやすい環境の必要性が把握できる保育士育成に努めています。

◇改善を求められる点

1) 総括した単年度報告・単年度計画の策定

園の各運営部門（労務・財務・給食・保育計画・危機管理・次世代育成・図書・文書管理）が年度ごとの報告・見直し・改善や計画を設定し作成していますが、各部門からの報告などを園全体の事業報告・事業計画として策定していません。園全体の運営を総括する意味で各部門を調整し、単年度報告・計画としての策定が望まれます。

⑦第三者評価結果に対する施設・事業所のコメント

今回の第三者評価を受け、職員全員で、学びながら取り組めたことは、園としてまた職員一人ひとりにとって、日常の保育をあらためて丁寧に振り返る非常に良い機会となりました。

今年度はコロナ禍ということがあり、保育士も悩みながらではありましたが、出来るだけ保育の様子をお伝えしていくことを大事にし、取り組んで参りました。その点を評価いただけたことは職員の自信につながりましたので、今後学びを深め創意工夫をし、更なる向上を目指していきたいと思えます。

また、利用者アンケートでは、貴重なご意見、ご要望をいただきましたので、職員一同真摯に受け止め、改善に取り組んで参ります。保育理念、内容等説明がまだ不十分であるため、より一層わかりやすい説明方法を検討、工夫し、取り組んでいきます。

園として部門ごとの計画、課題解決に取り組んでいるものの、全体をまとめた単年度総

括をしていけると良い、というご助言をいただきましたので、より良い保育園運営につなげるため対応していきたいと思います。

公立保育所の基幹保育園として、より一層地域の子育て支援の充実を目指し、地域との繋がりを大事に、安心して笑顔あふれる保育を展開できるよう今後も職員一同取り組んで参ります。

保護者の皆様には、ご多忙の中、アンケート回答にご協力いただきましたこと、感謝申し上げます。

⑧第三者評価結果

別紙2のとおり